

# 名物校長に聞く 情熱教育論

**青** 森山田高等学校は、スポーツ強豪校として全国的にも有名な学校ですが、普通科以外に幅広い分野のコースや学科を設け、実践的・実用的な教育をしています。前号（夏号・No.515）に引き続き、花田惇校長の「教育論」をご紹介します。

## お互いを認め合う環境

教育の一番の目的は、「人に迷惑をかけず、将来自分の力で飯を食べていける」ようにするということだと考えています。「そのために今、勉強するんだ」と、日頃から口から泡を飛ばして話しています。自立していて、ある程度自分に余裕がないと、人にも親切にできないですから。

普通科だけの学校ではないので、一般的にいう難関大学に行って大企業に入ることを目標にしている生徒ばかりではありません。サッカーでプロになる子がいる、吹奏楽で音楽の道に進む子もいる、調理師になって将来自分の店を持つのが夢だという子もいる。いろいろな子どもがいて、みんな光るものを持っています。それを認め合い、ほどよい距離感を持ち、気遣いをする環境は、生徒にとってはとても良いのではないのでしょうか。

価値観が多様化している時代ですから、自分本位の物差しで見るとおかしくなります。人にはそれぞれの物差しがありますから、その物差しで見ると忘れないように、と生徒には伝えたいですね。

## 今の子どもは我慢ができない

長い教員生活を通じて、今の子どもたちは、「耐性がない」ということを一番感じます。我慢ができない、継続できないということですね。また、インターネットの普及によって「検索力」は高まりましたが、「考える力」や「判断力」が低下しています。

ただ、目標がはっきりしていれば、我慢はできます。漠然とした目標や、いつ終わるかわからないことに、ふんばることはできない。先が見えない世の中ですから仕方のない部分もありますが、教師が目標を持たせるような指導ができれば、子どもにも我慢や継続をさせることはできるのではないかと思います。



青森山田高校 各科・コース紹介

普通科

情報処理科

自動車科

調理科

特進コース

国公立大学、難関私立大学の合格を目指します

キャリアアップコース

普通科ならではの進路指導で、進学・就職の目標達成を目指します

吹奏楽コース

音楽を通じて豊かな人間性を身につけることを目指します

美術コース

美術に専門的に取り組み、個性を磨くことを目指します

演劇コース

劇を創造する喜びを味わい、豊かな感性の育成を目指します

スポーツコース

スポーツを通じて社会に役立つ人間形成を目指します

アドバンスクラス

文武両道の確立、積極的に大学進学を目指します

スタンダードクラス

大学・専門学校・公務員・就職を目指します

ICT社会に対応できる人材育成を目指します

時代のニーズに応える整備士の育成を目指します

即戦力として適用する高い技術と知識を身につけた専門家の育成を目指します

## 心を耕す

私は、「子どもは褒めないといけない」と思います。大人だって褒められたら嬉しいですね。私も教頭時代は、校長に褒められると嬉しかったですし、校長になった今も、他から生徒や先生方が褒められると単純に喜んでますよ（笑）。

誰にだって「認められたい」という気持ちがありますから、存在を認めて、学校や部活の一員である、と帰属感を持たせることが必要です。

同じ親から生まれて、同じ環境で育っても子どもは一人ひとりみんな違います。教師の一言で傷つく子もいます。体の傷は治っても心の傷は治らない。まさしく、教育は人づくりです。

今では考えられませんが、昔は男子生徒の髪の毛が伸びていればバリカンで刈ることもありました。今日の常識が、明日の非常識になることもありますし、その逆もあります。社会情勢や親の意識もだいぶ変わりました。学校も社会のニーズにある程度合わせることは必要ですが、教育には変えてはいけな根っこがあるのではないのでしょうか。

「人の心を耕す」ことが、一番大切だと考えています。